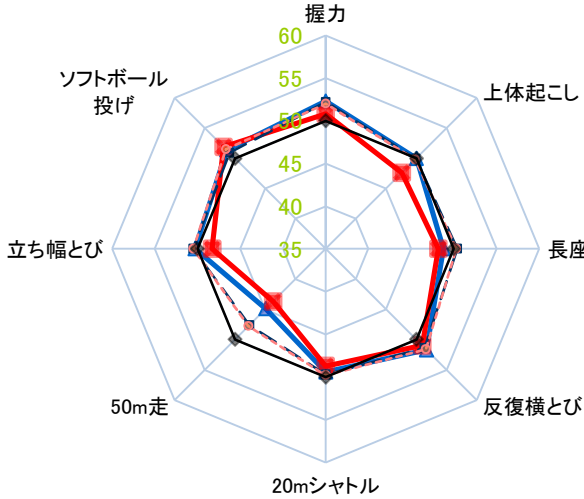


■ 稚内市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校10校・児童数229名、中学校6校・生徒数226名)

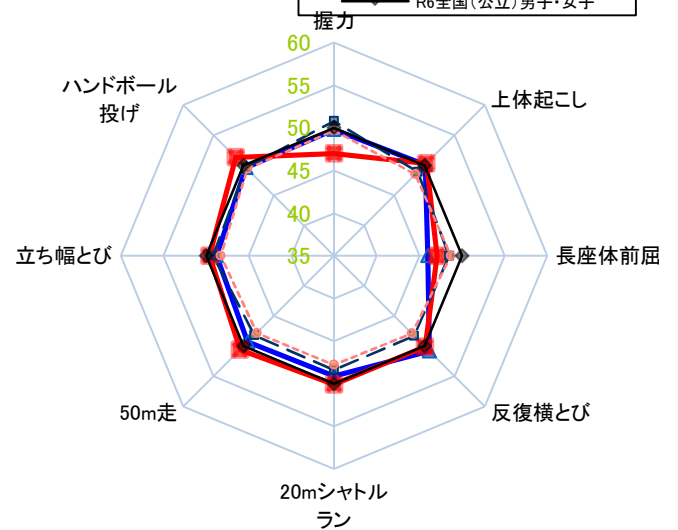
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

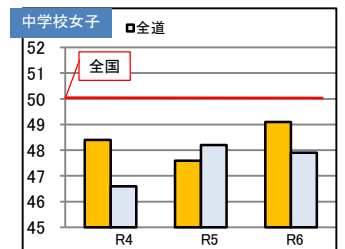
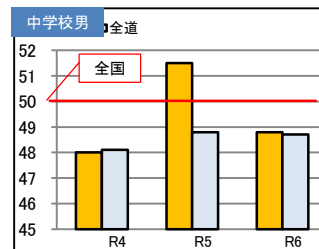
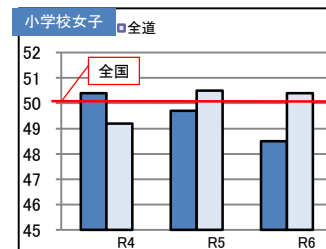
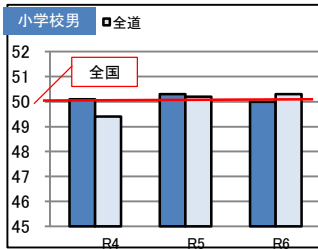
[小学校]



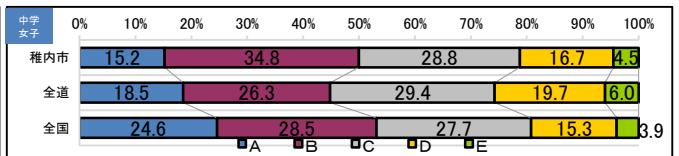
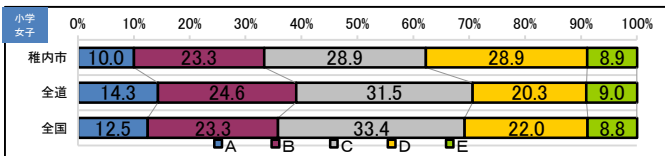
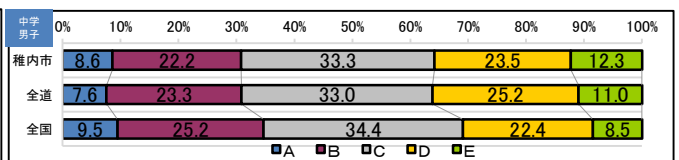
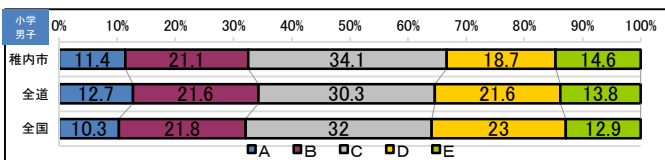
[中学校]



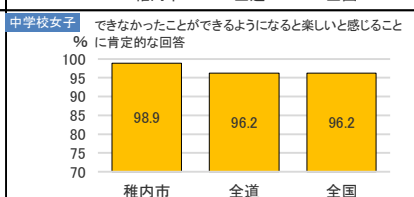
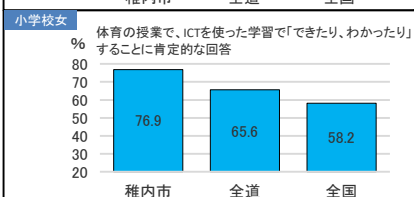
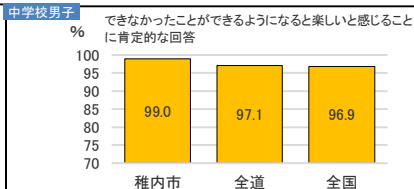
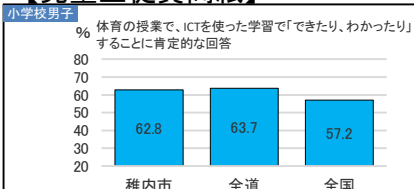
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



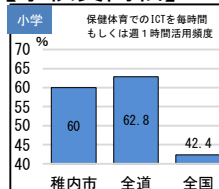
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】

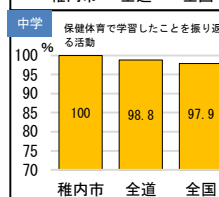


【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
調査結果を踏まえた授業改善等の取組として、ICTの活用を積極的に行なったことにより、ICTを使った学習で「できた、わかった」と回答する児童が、男女ともに全国を上回ったと考えられる。



＜中学校＞
各学校において、学習したことを振り返る活動を取り入れたことで、できなかったことができるようになったとき、授業が楽しいと肯定的に回答する生徒の割合が全国及び全道の平均を上回ったと考えられる。

- ・ 体育専科教員と連携した指導の充実及び中学校体力向上推進教員の活用
- ・ 運動習慣の定着を目的とした、親子スポーツ教室やジュニアスポーツスクールの開催
- ・ 数値等による客観的な分析に基づく「学校体力向上プラン」の作成と継続的な授業改革